

## 4年理科 月・星の観察について

「学びを開く」巻頭～2ページ

「月の位置の変化」98～111ページ

「夏の星」76～79ページ

「冬の星」174～179ページ

「季節による星ざのうつり変わり」238～239ページを読みましょう。

### 月の観察

教科書101ページを参考にしましょう。

おうちから見える範囲での観察で構いません。なお、月は東から南を通って西に動きます。

電線や建物を基準にすると、月の動きが記録しやすくなります。

102ページの「半月の位置の変化」の表のように1日の月の動きを理科のノートに書きましょう。30分おきに3回以上記録すると、月の位置の動きがよく分かります。お天気によっては見られない日もありますので、見られる日はできるだけ観察してほしいです。

日	月の出	南中	月の入り		
4月27日	7:31	14:52	22:17		
4月28日	8:18	15:45	23:14		
4月29日	9:11	16:40			
4月30日	10:11	17:35	0:06		
5月1日	11:16	18:30	0:54		
5月2日	12:23	19:24	1:37		
5月3日	13:33	20:17	2:16		
5月4日	14:43	21:09	2:51		
5月5日	15:55	22:02	3:26		
5月6日	17:07	22:55	4:00		
5月7日	18:20	23:51	4:36		
5月8日	19:33		5:15		
5月9日	20:43	0:48	5:58		

国立天文台HP

「今日のほしぞら」「月の出入り@東京」より(日本経緯度原点)

理科のノート 1 ページに 2 日分

※あくまでも記録例です。

教科書101ページを見て、月の高さをにぎりこぶしで測りましょう。(だいたいでもいいですよ)

ノートを開くと4日分

☆また、この後、「夏の星」(7月学習予定)「冬の星」(1月学習予定)も観察をします。

それに向けて、以下の観察にも取り組んでみてください。

### 星の観察

教科書 238 ページ ㊦

春は、おとめ座のスピカ・しし座のデネボラ・うしかい座のアルクトゥールスを結んで「春の大三角」と呼びます(水色の字で書いてあります)。この三つの星を見つけてみましょう。

教科書では「夏の大三角」「冬の大三角」を学習します。

参考; NHK for school ふしぎエンドレス 4年 「満月は時間がたつと？」

国立天文台HP 「今日のほしぞら」「月の出入り@東京」